



2018年9月19日、コロンブ(フランス)にて

アルケマと Barrday 社は、石油・ガス市場向け高機能複合製品の製造提携を発表

複合材料市場における主要メーカーである Barrday 社とアルケマは、成長する石油・ガス産業市場向けに炭素繊維と特殊ポリマーテープの製造・販売の合併会社を設立することを発表しました。

Barrflex® TU と命名されるこの新会社は、石油・ガス産業市場の様々な企業に対して、最も効率的な熱可塑性複合材料を提供します。

この特殊ポリマーテープは、深海での使用や将来の陸上作業に使用されるフレキシブルパイプの重量削減（金属製からの交換）と耐食性に大幅な向上をもたらします。

Barrday 社（熱可塑性複合材製造における実績を実証済）とアルケマの特殊ポリマーと樹脂（PVDF、ポリアミド 11 と 12、PEKK など）の相補的な製品により、Barrflex® TU は包括的で統合された新しい製品を販売することができ、石油・ガス市場の発展を十分に活用することができます。

Barrflex® TU は、あらゆる樹脂、繊維、そして製品とプロセス技術の開発を利用して、顧客のコンポジットテープに対する必要条件を満たすことに重点を置いています。

「このアルケマとのパートナーシップにより、我々はこの分野のユニークで幅広いポリマー製品の業界に携わることができます。長い間、アルケマは Kynar® PVDF フッ素樹脂、Rilsan® PA11 を使用した特殊ポリマー、さらに最近では新しい Kepstan® PEKK 樹脂において革新的で有名なメーカーです。この石油ガス市場への絶好の機会のためにアルケマとチームを組むことができ大変光栄です。」と、Barrday Inc. 最高経営責任者の Michael Buckstein 氏は述べました。

「Barrday 社はコンポジットパイプ市場向け熱可塑性複合材の革新的最大手のサプライヤーで、Barrday 社の熱可塑性複合材は石油ガス業界で広く提供されています。当社各部門の能力と専門知識はとて補完的であり、この合併会社で製造される製品は、パイプ製造分野での顧客および主要石油グループに高い付加価値を提供します。」と、アルケマ アドバンスマテリアル部門エグゼクティブ・ヴァイスプレジデントの Christophe André は述べました。

材料と革新的ソリューションの設計者であるアルケマは、様々な材料を具現化して新たな用途を創造し、顧客製品のパフォーマンス向上に貢献しています。当社の事業は、高機能材料、産業用スペシャリティ製品、コーティングソリューションの3領域を柱とするバランスの良い構成になっています。世界的に認知された当社ブランド群は活動する市場でリーダー的地位を確立しています。全社従業員約20,000人が世界約55カ国で事業活動に従事しています。2017年の全社年間売上高は約83億ユーロ（94億ドル）です。当社はすべての利害関係者（ステークホルダー）の皆様との積極的関係づくりに努めています。北米、フランス、アジアの研究センターでは、バイオ関連製品、新エネルギー、水処理、電子ソリューション、軽量材料及び軽量設計、住宅の省エネルギーと断熱の進歩発展に取り組んでいます。その他の最新情報については当社ウェブサイト（www.arkema.co.jp）をご覧ください。

お問い合わせ

電話： アルケマ株式会社 東京本社 機能性樹脂事業部 03-5251-9917

メール： [こちらのフォーム](#)より